

令和7年度「子ども議会」の提案について

進捗状況
 ◎実施 ○実施予定
 ☆実施しない ◇その他

番号	グループ	提案・質問内容	答弁担当課	進捗状況	実施内容
1	①やっぱり私は千葉が好きグループ	「千葉市魅力博覧会の開催」 ・千葉市6区の魅力や4つの宝物を知るワークショップについて ・千葉市の名物や姉妹都市にゆかりのあるグルメを味わう企画について	・総合政策局総合政策部 ・都市アイデンティティ推進課 ・経済農政局経済部観光プロモーション課 ・市民局市民自治推進部国際交流課	◇	千葉市の魅力発信については、開府900年の取組全体を通して、市の内外に発信しています。本市の4つの都市アイデンティティ(千葉氏、オオガハス、海辺、加曾利貝塚)を活用した体験型観光プランを「千葉あそび」のプランとして作ります。また、観光ガイドブック「地球の歩き方千葉市版」が5月に発行されることをきっかけに、このガイドブックを使って4つの都市アイデンティティなどを巡る企画も予定しています。市外から来てくれる人だけでなく、市民の方々にも楽しんでもらえるよう工夫したいと考えています。 また、市に関わる企業や団体などのうち、開府900年の取組に賛同し様々な協力や企画を行う「千葉開府900年記念メンバー」が、千葉の食材を生かした飲食メニューや菓子を提供したり、まちの魅力を発信するイベントなどを行っており、これらを踏まえ、令和9年度以降の取組を検討します。
2		「千葉氏歴史クイズラリーの開催」 ・デジタルスタンプを使ったクイズラリーについて	・総合政策局総合政策部 ・都市アイデンティティ推進課	◇	前回実施した千葉氏歴史クイズラリーとは直接は関係していないイベントですが、令和8年1月～2月に千葉氏ゆかりの地をめぐるデジタルラリーを、ちーバルというイベントで実施しています。このイベントの実績を踏まえ、今後の取組を検討します。
3	②親子三代夏祭り誰でも担げるおみこしグループ	「千葉市の未来への願い神輿」 ・段ボール神輿の作成と展示について	・市民局市民自治推進部市民自治推進課	◎	第50回千葉の親子三代夏祭りにおいて、きぼーるアトリウムに子ども議会の「願い神輿」を展示しました。また、会場内におしゃれな付箋を用意し、来場者の願いを書いた付箋を自由に願い神輿に貼り付けられるようにしました。次回の親子三代夏祭りでも同様の取組が実施できるよう調整中です。
4		「お神輿のフォトスポット体験会」 ・本物の大きなお神輿と、願い神輿の前で、誰でも気軽に記念撮影ができるフォトスポットについて	・市民局市民自治推進部市民自治推進課	◇	次回の親子三代夏祭りは開府900年を祝う特別な祭りとなります。そのため、ご提案いただいたフォトスポットを含め、市民の皆さんに楽しんでもらえるような祭りとなるよう調整を行っています。
5	③環境・自然グループ	「3Rな楽しいゴミ箱」 ・みんなが捨てたくなるような楽しいゴミ箱の設置について	・環境局資源循環部廃棄物対策課	◇	ごみ捨てを楽しく、そして千葉市のPRも合わせて行う「ご当地ごみ箱」についてご提案をいただきましたので、令和8年度以降のイベントにおいて、エコステーションでの活用を検討していきます。
6		「千葉市の自然の魅力を再発見」 ・千葉市の自然にまつわるスタンプラリーの企画について	・環境局環境保全部環境保全課 ・都市局公園緑地部緑政課 ・都市局公園緑地部公園管理課	◎ ◇	身近な自然に興味を持ってもらうきっかけとするため、夏休み期間中にスマートフォンアプリ「バイオーム」を利用して千葉市に住む生き物を調査するイベントを実施しました。 「オオガハス」の開花時期に開催している千葉公園の「大賀ハスマつり」をはじめ、各公園では、豊かな自然環境や特徴を生かしたイベントを数多く開催するなど、魅力の発信に取り組んでいるところです。
7	④健康・福祉グループ	「健康な体を維持していくためのラジオ体操イベント」 ・ラジオ体操を市の公園や体育館等で行う企画について ・健康献立弁当の配付について	・保健福祉局健康福祉部健康推進課	◇	開府900年記念行事として、千葉公園芝庭や動物公園においてラジオ体操イベントを実施しました。また、健康づくりや絆づくりのため、地域で仲間と一緒に運動を継続するために気軽に参加できる、ラジオ体操等を実施する運動自主グループについて市ホームページで紹介しています。
8		「高齢者福祉と障がい者福祉を合わせたようなイベント開催」 ・高齢者や障がい者と一緒に活動できるポッチャやスタンプラリーについて ・困った時や助けてほしい時に使える「助けてマーク」や「助けるよマーク」の配布について ・移動図書館による本を読みながらのコミュニケーションについて	・保健福祉局高齢障害者障害者自立支援課 ・教育委員会生涯学習部中央図書館管理課	◇	障害のある人もない人もスポーツや文化活動を通じて交流できるよう、より多くの方が参加しやすいイベントとするため、市民向けのアンケートを実施しました。ご提案いただいた内容やアンケート結果を踏まえながら、様々なイベントの内容を検討してまいります。「千葉市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の活用を促進する条例」を昨年6月に制定し、障害のある人とのコミュニケーションを簡単に学ぶことができるパンフレット「誰もがあたりまえにつたえあえる社会へ」を作成して区役所などで配布し、市だけでなく市民や事業者の皆様が一緒になって、日頃の生活の中で声かけやはたらきかけができるよう取り組んでいます。今年度はイベント等への派遣の要望がありませんでしたので、移動図書館の派遣の実施には至りませんでしたが、引き続き、イベント等へ派遣の要望がありましたら、運行スケジュール等から派遣の可否について検討してまいります。
9	⑤子ども・教育グループ	「公園について学び、人と人がつながる体験教室」 ・公園の管理やルールについて学ぶウォーククイズラリーイベント、集まった人とつながる課外活動イベントについて	・都市局公園緑地部公園管理課	◎	市内の公園で、クイズ付きの樹名板の設置を通して樹木の謎解きをするイベントや、キャンピングカーによる車中泊をしながら、焚火を楽しみ、参加者同士が交流できるイベントが開催されました。
10		「子どもたちが考えや思いを伝える取り組み」 ・自分の考えを伝えることの楽しさや大切さを子どもたちに広めるためのチャレンジ授業について	・こども未来局こども未来部こども企画課 ・教育委員会学校教育部教育指導課	◎	チャレンジ授業の柱「自分で作る学び」「ICTを活用したつながる学び」における、「学ぶ人や使う物、活動時間などを選ぶことができること」、「知らない友達とつながること」については、これまでも「こども・若者のカワークショップ」等、千葉市が取り組む「こどもの参画事業」で大切にしてきた考え方です。これは、同ワークショップが、自分で選んで取り組むプログラムであること、また活動内容を自分たちで決定していくことに大きく関係していると考えます。今後は、タブレットのオンライン会議機能を活用し、千葉市以外の子どもたちとつながる機会を作るなど、工夫した取組を、子どもたちと一緒に考えてまいります。学校においても、授業でのディスカッションや児童会・生徒会活動を通じ、自分の言葉で伝えることの楽しさを実感できるよう引き続き支援してまいります。
11	⑥都市・交通グループ	「環境にやさしい街づくり」 ・公共交通機関の利用促進について ・道路の緑化について	・都市局都市部交通政策課 ・環境局環境保全部脱炭素推進課 ・都市局公園緑地部公園管理課 ・建設局土木部土木管理課	○ ◎	公共交通の一つであるバスを多くの人に利用してもらえるよう、バス事業者とともにさまざまな取組を検討しております。利用者を増やすためには、外出する際の移動手段としてバスを選択してもらわないといけないため、まずは「バスを知ってもらう」「バスを身近に感じてもらう」という考えから、バスの乗り方教室のような「バス利用促進イベント」の開催を検討しております。
12		「公園のトイレをキレイにする」 ・トイレ利用者へのアナウンスシステムについて	・都市局公園緑地部公園管理課	◇	公園トイレの利用マナー向上のため、実施した方がよいと思う取組をアンケート調査した結果、「マナー向上を促す文章とイラストの掲示」を望む声が多かったため、まずは、この取組について検討を進めています。